

委託事業実施内容報告書
平成28年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム(A)】

内容報告書

団体名：徳島県

1. 事業の概要

事業名称	徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業
事業の目的	徳島県に在住する外国人が、日本語はもとより、母国とは異なる文化・生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、県民とのスムーズなコミュニケーションが取れず孤立してしまわないように、日本語学習の提供とともに生活支援を行い、安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。そのため日本語教室では、ひとつの手段として、対話・体験型の手法を積極的に取り入れながら、日本語支援を行っていく機会を増やしていくことにより、より生活に密着した日本語教室を提供する。
日本語教育活動に関する地域の実情・課題	本県には日本語教育を行う専門機関はなく、県の他は地域の国際交流団体の活動が中心となっており、日本語教育の環境が整っているとは言いがたい。徳島県国際交流協会の日本語教室が、他の地域の日本語教室のモデルとなり、また連携しながら、県内の日本語教室の活性化を図っていききたい。そのために、引き続き常に日本語教室を開放し、ボランティアや他の教室の支援者に見学・活動の機会を提供する。また、県内各地で日本語教育を行うためにはボランティア等の人材確保が必要であるため、養成講座と日本語教室の見学をセットにしながら実施していきたい。
事業内容の概要	①在住外国人のための日本語教室の開催②学習教材の作成③日本語指導ボランティアの養成 の3事業を行う。 日本語教室では、日本語だけでなく、日本の文化や生活習慣についても理解を深めてもらうため、徳島の地域性のある学習教材(文化庁事業で作成した3年分の教材)を授業に利用したり、対話・体験型の学習を実施する機会を増やし、学習者が、地域社会に順応するための支援を行う。また、日本語指導ボランティア養成講座では、受講者に日本語講座の見学やアシストなどをしてもらい実際の授業を体験する機会を提供し、ボランティアとしての参加につなげていく。
事業の実施期間	平成28年4月～平成29年3月 (12か月間)

2. 事業の実施体制

(1) 運営委員会

【運営委員】

1	野水 祥子	(公財)徳島県国際交流協会
2	山田 多佳子	徳島大学・四国大学
3	元木 佳江	四国大学
4	三好 晴子	
5	田中 大輝	鳴門教育大学
6	村澤 普惠	徳島大学
7	藤原 唯	徳島県教育委員会
8	高石 充代	徳島県
9		
10		



【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成28年6月1日(水) 15:30~17:00	1.5時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田多佳子、元木佳江、三好晴子、田中大輝、高石充代、安田亨、木村純子、大道真紀、島津亜希、尾場森、東出こずえ	1. 今年度実施予定の事業について、講座や日本語教材の内容検討 2. 中級の日本語講座の実施について
2	平成28年12月12日 (月) 11:15~12:25	1時間10分	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田多佳子、元木佳江、田中大輝、藤原唯、安田亨、木村純子、東出こずえ	1. 今年度実施事業の内容報告と次年度事業について 2. スタートアッププログラム等の県内日本語教育の動向について
3	平成29年2月2日(水) 11:30~13:00	1.5時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田多佳子、元木佳江、三好晴子、田中大輝、藤原唯、高石充代、安田亨、東出こずえ	1. 今年度事業の実施内容を踏まえた来年度事業について

(2) 事業の実施体制

地域日本語教育コーディネーター及び日本語講師を中心とし、①日本語教室のスケジュールの作成や、②カリキュラム内容の決定、③講師、ボランティア及び受講者との連絡調整、④日本語教材の作成のための調整を行い、円滑な教室運営を図る。また、日本語教育を行う人材育成の事業では、阿南市国際交流協会と連携を図りながら、人材育成を実施する。中核メンバーの野水氏は、本事業全体の取組に関わり、全事業の円滑な実施のため県及び再委託先とのコーディネーター役を担い、山田氏は、日本語講師としての立場から、指導者の中心的な役割を担い、木村氏は、ボランティアとの連絡調整や体験学習の企画など個別のコーディネートを行う。

(3) 地域における連携体制

事業を県国際交流協会及び阿南市国際交流協会に委託する。
 地域の高校や大学の学生と連携し日本語教室で授業を企画・運営する。
 他事業で展開する県内各地の日本語教室のモデルにしてもらう。
 日本語指導ボランティアの養成講座を徳島県立総合高等学校の生涯学習のひとつに位置づける。

3. 各取組の報告

日本語教育の実施【活動の名称: 徳島で暮らす外国人のための生活支援講座】									
目的・目標	日本語講座を開催し、在住外国人が地域社会に順応できるよう、日本語や日本の社会・文化・生活習慣等の理解を図る。								
対象	日本語を母語としない人(帰国者・在住外国人など)								
取組の内容	受講者のレベル別に日本語教室(20回程度×2期(前期・後期))を開催し、体験型学習等を盛り込む。希望者には託児サービスを提供する。また、通年の講座の他に対話・体験型の特別講座を3回程度開催し、他の日本語教室を含むより広い範囲からの受講者や日本語支援者に参加してもらい、当事業の日本語教室を他の日本語教室の参考にしてもらう。								
実施期間	平成28年4月28日～平成29年3月16日				曜日・時間帯		火・水・木・金・日曜日(10:30～12:00)		
開催回数	全337時間(1.5時間×219回 2時間×3回 2.5時間×1回)				開催場所		徳島県国際交流協会会議室		
参加者	総数 261人 (日本語学習者 230人、指導者・支援者 31人など)				使用した教材・リソース		文化庁教材例集・カリキュラム案、文化庁事業により当協会で作成した日本語教材(「ええじょ!とくしま」等)「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」スリーエーネットワーク レアリア		
出身・国内別内訳(人数)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン
	69	5	0	51	7	6	14	0	11
	台湾	ウクライナ	スペイン	ロシア	ギリシャ	スイス	ドイツ	リトアニア	カナダ
	9	2	1	2	2	2	7	3	4
	英国	アメリカ	オーストラリア	イタリア	モンゴル	フランス	インド	チェコ	
	5	7	6	4	6	5	1	1	
カリキュラム案活用	日本語を指導・支援していく中で、常にカリキュラム案にある生活上の行為を、彼らの日常生活の中で受講者が話すことができるようにするため活用した。								
日本語教育の実施内容									

【前期】火曜日 入門 クラス

補助者フルネーム

岡田絵里奈 嶋田由起子 森下友理子 ワイス美江 中野直子

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年5月10日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	物のありかや場所などが聞ける	3課「ここは<場所>です」「<場所・人・もの>はあそこです」「～はどこですか」など	四宮 可苗	岡田、嶋田、森下、ワイス
2	平成28年5月17日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	ものの産地や値段が聞ける	3課「～は<国名/会社名>の～です」「～は～円です」(大きい数字の練習)	四宮 可苗	岡田、嶋田、森下、ワイス、中野
3	平成28年5月24日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	時刻、曜日をを使って営業時間や休みが言える	4課「～時～分です」「～は～時から～時までです」「～は～曜日と～曜日です」	四宮 可苗	岡田、嶋田、森下、ワイス、中野
4	平成28年5月31日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13	日常の簡単な行動が時間や曜日とともに言える	4課「～時に～ます」「～から～まで～ます」動詞文ます形の活用練習	四宮 可苗	岡田、ワイス、中野
5	平成28年6月7日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	12	日常の簡単な行動が移動動詞とともに言える	5課「<動詞>へ行きます」「<乗り物>で行きます」「<人>と行きます」	四宮 可苗	岡田、嶋田、ワイス、中野 職場体験3
6	平成28年6月14日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	16	日常生活のごく基本的な行動が言える	6課「～を～ます」「<場所>で～を～ます」	四宮 可苗	岡田、ワイス
7	平成28年6月21日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	15	・防災活動 ・相手を誘ったり、誘いを受けたりすることができる。また、断ることができる。	・消防署員とともに消防訓練(通報、消火器訓練)を行う 6課「～ませんか」「～ましょう」	四宮 可苗	岡田、ワイス、中野 消防署員3
8	平成28年6月28日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	18	・日本語でなんというかわからない言葉を尋ねることができる ・文化理解(七夕)	7課「～で～ます<道具、言語、手段>」「～は<言語>で～です」 ・かみしばい、短冊書き、折り紙など	四宮 可苗	岡田、嶋田、ワイス、中野
9	平成28年7月5日(火) 10:30～13:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13	日本文化体験学習 今まで勉強した文法を使って会話しながら、屋外で文化体験学習を行う	1課～7課の復習 徳島城博物館にて、鎧兜、十二単の試着体験と茶道体験	四宮 可苗	岡田、嶋田、ワイス、中野
10	平成28年7月12日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	14	ものの授受について話することができる	7課「あげます」「もらいます」「もう～ました/まだです」	四宮 可苗	岡田、ワイス
11	平成28年7月19日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	15	形容詞を使って物の様子や感想が言える	8課形容詞 叙述文の肯定、否定、修飾文	四宮 可苗	岡田、嶋田、ワイス、中野
12	平成28年7月26日(火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	好き嫌い、上手下手、わかる、ある(所有)の表現を使って自分のことを話せる	9課「～は～が好きです/上手です/わかります/あります」、副詞(とても、あまり、よく、だいたい、少し、全然)	四宮 可苗	岡田、嶋田、中野

13	平成28年8月2日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	人や物の所在が言える	10課 「あります/います」、位置詞(上、下、うしろ、前、右、左など)	四宮 可苗	岡田、嶋田、 ワイス
14	平成28年8月9日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	助数詞を使ってもの数え方や言い方ができるようになる	11課 助数詞(つ、枚、台、人、日、時間、週間、年など) 「~に~が<助数詞>います/あります」	四宮 可苗	岡田、嶋田、 ワイス
15	平成28年8月23日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	過去の経験などについて、形容詞を使って簡単な感想が言える。身近なものに関して簡単な比較ができる。	12課 形容詞の過去形、比較	四宮 可苗	岡田、中野、 ワイス
16	平成28年8月30日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	ほしいものやしたいことが言える	13課「~がほしいです」「~をくまます形」 「~たいです」 ・レストランへランチに行く	四宮 可苗	岡田、嶋田、 中野

【後期】火曜日 初級 I クラス

補助者フルネーム 岡田絵里奈 嶋田由起子 森下友理子 ワイス美江 中野直子

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年10月4日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	第1~14課の復習	◆基本的な動詞の確認 ◆基本的な活用の確認	三好晴子	岡田、ワイス、 中野
2	平成28年10月11日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
3	平成28年10月18日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3		・納豆がすきです。・自転車がほしいです。・北海道へ行きたいです。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
4	平成28年10月25日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6		◆形容詞と名詞の普通体の活用	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
5	平成28年11月1日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	普通体の活用について知る。	◆動詞の普通体の活用(過去肯定の「た形」を除く) ◆動詞の普通体の活用(過去肯定の「た形」のみ)	三好晴子	岡田、嶋田
6	平成28年11月8日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			三好晴子	岡田、嶋田 職場体験2
7	平成28年11月15日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11	第14~16課 進行中の動作や習慣などが言える。依頼ができる。	◆動詞の「て形」の作り方 ・今、コーヒーを飲んでます。 ・毎朝、ジョギングをしています。 ・徳島市に住んでいます。 ・消しゴムを貸してください。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
8	平成28年11月22日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
9	平成28年11月29日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	第17課 否定の依頼ができる。	◆動詞の「ない形」の作り方 ・V-ないでください V-なくてもいいです	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
10	平成28年12月6日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	第18課 出来ることや出来ないことが言える。	◆動詞の「辞書形」の作り方 ・サッカーができます。 ・泳ぐことができます。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
11	平成28年12月13日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	第19課 経験の有無を言うことができる。	◆動詞の「た形」の作り方 ・台湾へ行ったことがあります。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
12	平成28年12月20日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	第20課 普通体の会話が理解できる。普通体が使え。	◆普通体の会話	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
13	平成29年1月11日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	第14~20課の 総復習	<えびす祭り> オープンクラス	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
14	平成29年1月17日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	第21課 思っていることが言える。	・面白いと思います。 ・休みがほしいと言います。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
15	平成29年1月24日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	第22課 人や物について詳しく述べることが出来る。	◆連体修飾	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
16	平成29年1月31日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	第23課 「~とき」を使って、「いつ」を表すことができる	・時間があるとき、散歩します。	三好晴子	ワイス、野水
17	平成29年2月7日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	第24課-① 「もらいます」と「くれます」の違いを理解し、使えるようになる。	・母がシャツをくれました。	三好晴子	嶋田、ワイス
18	平成29年2月14日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	第24課-② 他の人から受けた親切な行為やありがたい行為を「~てくれます」「~てもらいます」を用いて言うことができる。	・靴を買ってくれました。 ・かさを貸してもらいました。	三好晴子	岡田、嶋田
19	平成29年2月21日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	第25課-① 「~たら」を使って、仮定文が作れる。	・暇だったら、散歩します。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス
20	平成29年2月28日(火) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	第25課-② 「~ても」を使って、逆説仮定文が作れる。	・パソコンがこわれても、直しません。	三好晴子	岡田、嶋田、 ワイス

【前期】水曜日 グループレッスン

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	保育士
1	平成28年4月27日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	それぞれの受講者のレベルに合わせた、3グループに分かれ、社会生活に必要な日本語の修得を目的とする。ひいては地域社会の中で円滑な生活ができるようにする。	①みんなの日本語/できる日本語等 ②当協作成文化庁教材「ええじょ! とくしま」「徳島で暮らす12か月」③写真・絵教材④レリアアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 * 季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	瀬戸孝恵 杜美智 田中初枝	なし
2	平成28年5月11日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			田中初枝 近藤博之 野水祥子	託児(ドイツ1) 釣井 森
3	平成28年5月18日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			田中初枝 近藤博之 久野路子	託児(ドイツ1) 釣井 筒井
4	平成28年5月25日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			近藤博之 久野路子 野水祥子	なし
5	平成28年6月1日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			武田圭子 田中初枝 杜美智	託児(ドイツ1) 釣井 榎野
6	平成28年6月8日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	12			田中初枝 近藤博之 久野路子	託児(ドイツ1) 釣井 森 職場体験3
7	平成28年6月15日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			瀬戸孝恵 田中初枝 近藤博之	なし
8	平成28年6月22日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			久野路子 杜美智 近藤博之	託児(ドイツ1) 釣井 筒井
9	平成28年6月29日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			瀬戸孝恵 田中初枝 杜美智	託児(ドイツ1) 釣井 筒井
10	平成28年7月6日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 近藤博之 久野路子	託児(ドイツ1) 釣井 筒井
11	平成28年7月13日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 近藤博之 瀬戸孝恵	なし
12	平成28年7月20日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			田中初枝 久野路子 杜美智	なし
13	平成28年7月27日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			瀬戸孝恵 田中初枝 杜美智	なし インターン1
14	平成28年8月3日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			武田圭子 田中初枝 近藤博之	なし
15	平成28年8月10日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			田中初枝 瀬戸孝恵 久野路子	なし
16	平成28年8月17日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			杜美智 久野路子 近藤博之	なし
17	平成28年8月24日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			瀬戸孝恵 田中初枝 杜美智	なし

【後期】水曜日 グループレッスン

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	保育士
1	平成28年10月5日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			武田圭子・田中初枝・近藤博之	託児(ドイツ1) 釣井 西海
2	平成28年10月12日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			久野路子・田中初枝・野水祥子	託児(ドイツ1) 釣井 西海
3	平成28年10月19日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			杜美智・田中初枝・近藤博之	託児(ドイツ1) 釣井 西海
4	平成28年10月26日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			久野路子・杜美智・粟屋安奈	託児(ドイツ1) 釣井 西海
5	平成28年11月2日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6			武田圭子・田中初枝・近藤博之	託児(ドイツ1) 釣井 西海
6	平成28年11月9日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			田中初枝・野水祥子・粟屋安奈	託児(ドイツ1) 釣井 西海
7	平成28年11月16日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			杜美智・久野路子・近藤博之	託児(ドイツ1) 釣井 西海

8	平成28年11月30日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	<p>それぞれの受講者のレベルに合わせた、3グループに分かれ、社会生活に必要な日本語の修得を目的とする。ひいては地域社会の中で円滑な生活ができるようにする。</p> <p>①みんなの日本語/できる日本語等 ②当協会作成文化庁教材「ええじょ!とくしま」徳島で暮らす12か月③写真・絵教材④レリアアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。</p>	久野路子・田中初枝・杜美智	なし
9	平成28年12月7日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8		武田圭子・田中初枝・近藤博之	託児(ドイツ1) 釣井 西海
10	平成28年12月14日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11		杜美智・田中初枝・粟屋安奈	託児(ドイツ1) インドネシア 1) 釣井 西海
11	平成28年12月21日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9		杜美智・野水祥子	託児(ドイツ1) インドネシア 1) 釣井 西海
12	平成29年1月11日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11		杜美智・久野路子・粟屋安奈	託児(ドイツ1) インドネシア 1) 釣井 西海
13	平成29年1月18日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	11		久野路子・田中初枝・佐藤孝行	託児(ドイツ1) インドネシア 1) 釣井 西海
14	平成29年1月25日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7		久野路子・田中初枝・粟屋安奈	託児(ドイツ2) 釣井 西海
15	平成29年2月1日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7		武田圭子・田中初枝・佐藤孝行	託児(インドネシア1) 釣井 西海
16	平成29年2月8日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10		久野路子・田中初枝・杜美智	託児(ドイツ2) 釣井 西海 職場体験3
17	平成29年2月15日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8		久野路子・田中初枝・佐藤孝行	託児(ドイツ2) インドネシア1 釣井 西海
18	平成29年2月22日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8		久野路子・田中初枝・粟屋安奈	託児(ドイツ1) 釣井 西海
19	平成29年3月1日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3		武田圭子・佐藤孝行・杜美智	託児(ドイツ1) インドネシア 1) 釣井 西海
20	平成29年3月8日(水) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10		久野路子・田中初枝・杜美智	託児(ドイツ1) インドネシア 1) 釣井 森

【前期】木曜日初級 I クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年4月28日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	家族や仕事など身近な話題について話せる。	状態、身分、職業などを表す「～ています」(14課と比較)を学び、自分の家族や仕事などについて、自己紹介できるように練習をする。	山田 多佳子	東條 泰
2	平成28年5月12日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	日常生活の行動を順番を追って話せる	て形の「～て、～て、…」の文型を用いて、自分の行動について、順番に説明する練習をする。	山田 多佳子	なし
3	平成28年5月19日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	人や物、場所などについて、簡単な描写説明ができる。	「～は、…が…」の文型を用いて人や物、場所について説明する。描写するとき1つではなく2つのことについて話す練習。	山田 多佳子	東條 泰
4	平成28年5月26日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	規則、禁止事項が理解できる。	ない形の作り方を練習した後、「～ないでください」を使っていろいろな公共の場所での規則やしてはいけないことについて、説明したり理解したりする。	山田 多佳子	東條 泰
5	平成28年6月2日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	しなければならないこと、なくてもいいことが確認できる	ない形の復習をしたあとで「～なければなりません」「～なくてもいいです」を使って、しなければならないこと、なくてもいいことについて話す練習をする。	山田 多佳子	東條 泰
6	平成28年6月9日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	できること、できないことについて簡単に話せる。	動詞の辞書形の作り方を学ぶ。名詞や動詞の辞書形を使って、「～ができます」で自分のできること、物や場所ので可能なことについて話す練習をする。	山田 多佳子	なし
7	平成28年6月16日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13	自分の趣味について話せる。行動の前後、以前のことについて話す。	辞書形の復習、「趣味は～ことです」を使って、自己紹介をする。「辞書形+まえに」を使って、行動の前後について説明する。	山田 多佳子	東條 泰
8	平成28年6月23日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	防災訓練・火事の時、消防署に電話で通報できる。茶道講座;お茶をたてたり飲んだりできる	消防署職員の指導で、実際に119に電話をし必要事項を伝える練習をしたり、消火器の使い方を学ぶ。抹茶の点て方や飲み方を練習する。	山田 多佳子	東條 泰 消防署員3
9	平成28年6月30日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13	経験したことについて話せる。二つ以上のことをすることを説明できる。物事や状況の変化が言える。	動詞のた形を使って「～たことがあります」「～たり、～たりします」を言う練習をする。	山田 多佳子	東條 泰

10	平成28年7月7日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	親しい友達と簡単な普通体の会話ができる。	丁寧体と普通体の違いを学び、普通体を使って親しい人との会話ができるように練習する。	山田 多佳子	職場体験2
11	平成28年7月14日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	簡単な意見・感想・予想が言える。人の発言を他の人に伝えることができる。聞き手に対する事実の確認ができる。	「普通形+と思います」「普通形+と言います」「普通形+と言いました」の使い方の練習。「普通形+でしょう」を使って相手に確認をする練習。	山田 多佳子	東條 泰
12	平成28年7月21日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	連体修飾を使って、人や物のより詳しい描写、説明ができる	連体修飾節の中では、普通形を使うことを学び、絵や写真を見ながら人や物について説明する練習をする。	山田 多佳子	東條 泰
13	平成28年7月28日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	ある行動が別の行動の前に行くか後に行くかを区別して言える。	「辞書形+とき」と「た形+とき」の時間の経過の違いを理解し、間違わずに言えるように練習をおこなう。	山田 多佳子	東條 泰 インターン1
14	平成28年8月4日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	簡単な機械の使い方や、道順などが聞いてわかる。	「辞書形+と」の形を使って、機械の使い方や道案内を理解したり、自分で説明したりする練習を、機械の説明図や地図を見ながら行う。	山田 多佳子	東條 泰
15	平成28年8月18日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	動詞「あげます／もらいます／くれます」が適切に使い分けられる。	「あげます」「もらいます」の復習をしたあと、新しく「くれます」を導入する。実際に物のやり取りをしながらかくすぐに言えるよう練習する。	山田 多佳子	東條 泰 インターン1
16	平成28年8月25日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	他の人から受けた親切な行為を授受表現を使って言える。	やりもらい動詞の復習をしたあと、「て形+あげます」「て形+もらいます」「て形+くれます」を練習し、相手からの親切な行為と、迷惑な行為(受け身形)との使い分けができるようにする。	山田 多佳子	東條 泰
17	平成28年9月22日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	ある事柄を仮定して、その条件の下での判断、決定などが言える。	「～たら」「～ても」の作り方を学習したあと、実際の状況を想定して、条件文を言う練習をする	山田 多佳子	東條 泰

【後期】木曜日 初級Ⅱ・Ⅲ クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年9月22日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	相手に説明を求めたり、自分の状況や理由を説明する。理由や事情を説明して、丁寧な依頼ができる。	普通形の復習をし、「～んです」の作り方を練習した後、いろいろな場面での使い方を練習する。第26課	山田 多佳子	なし
2	平成28年9月29日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	自分ができること、できないことを可能動詞を使って表現できる。	可能形の作り方を学習した後、それを使って自分のできることをいう練習をする。第27課	山田 多佳子	東條 泰
3	平成28年10月6日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	同時に行われる二つの動作について話すことができる。二つ以上の理由について述べる。	「～ながら」を使って、同時に行われる二つの動作について話す練習をする。運転の時やいろいろな場所でのマナーを考える。ジェスチャーゲームで二つの動作をあて、それについていう練習をする。第28課	山田 多佳子	東條 泰
4	平成28年10月13日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	他動詞と自動詞の違いを理解し、目に入る事物の状態を描写する。完了したことや、不都合な結果について残念な気持ちを述べる。	対照表を用いて他動詞と自動詞の練習をしたあと、「自動詞+ています」の使い方を練習する。「～てしまう」の表現についていろいろな自分の体験をお互いに述べあう。第29課	山田 多佳子	東條 泰
5	平成28年10月20日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	事物の状態について説明する。将来のため前もってしておくことについて、説明したり、指示に従ったりすることができる。	「他動詞+てあります」を用いて、誰かが意図的に行った結果とその状態について、いう練習をする。「～ておきます」を用いているいろいろな場面において、どんな準備をしたらいいか考えて説明する。第30課	山田 多佳子	なし
6	平成28年10月27日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	自分の意思や計画、予定を言う。	普通形の復習をし、「～んです」の作り方を練習した後、いろいろな場面での使い方を練習する。第26課	山田 多佳子	東條 泰 職場体験2
7	平成28年11月10日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	相手に忠告や助言をする。自分の推量を述べる。	可能形の作り方を学習した後、それを使って自分のできることをいう練習をする。第27課	山田 多佳子	東條 泰
8	平成28年11月17日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	指示や命令を理解したり、言ったりできる。他の人の発言を伝えることができる。	「～ながら」を使って、同時に行われる二つの動作について話す練習をする。運転の時やいろいろな場所でのマナーを考える。ジェスチャーゲームで二つの動作をあて、それについていう練習をする。第28課	山田 多佳子	東條 泰
9	平成28年11月24日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	物事のやり方を述べたり、それを聞いたり読んだりして理解する。二つの動作の前後関係を言い表す。	対照表を用いて他動詞と自動詞の練習をしたあと、「自動詞+ています」の使い方を練習する。「～てしまう」の表現についていろいろな自分の体験をお互いに述べあう。第29課	山田 多佳子	なし
10	平成28年12月1日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	日本の年末年始の行事について学び、実際に年賀状を書いてみる。	「他動詞+てあります」を用いて、誰かが意図的に行った結果とその状態について、いう練習をする。「～ておきます」を用いているいろいろな場面において、どんな準備をしたらいいか考えて説明する。第30課	山田 多佳子	東條 泰

11	平成28年12月8日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	ある事柄を実現させるために必要な仮定条件について述べる。ある条件の下での助言や指示を求める。	条件形の作り方を学習し、それを用いて条件文を話す練習をする。「どうすればいいですか」「～すればいいです」を用いて、助言や指示を出したり、求めたりする練習をする。第35課	山田 多佳子	東條 泰
12	平成28年12月15日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	達成目標や努力目標について述べる	「～ように」を用いて、自分が目指しているものために、どのような努力をしているか述べる練習をする。「～ようになる」「～ようにします」を用いて自分ができるようになったこと、努力していることを述べる。第36課	山田 多佳子	
13	平成28年12月22日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	おせち料理について学ぶ。	おせち料理のいわれについて学ぶとともに、実際のおせち料理を試食したり、デパートに行ってパンフレットやサンプルを見ながら学習する。また、自国の正月料理があれば、それをクラスで紹介する。	山田 多佳子	東條 泰
14	平成29年1月12日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	人から受けた行為、迷惑に感じたことについて話す。	受身形の作り方を学習したあと、自分が迷惑に感じた誰かの行動について述べる練習をする。また、物事の状況や事実を、受身形を用いて客観的に説明する練習をする、第37課	山田 多佳子	東條 泰
15	平成29年1月19日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	自分の趣味について話す。強調構文を用いて伝えたい部分を伝える。	「の」の使い方:「～のは・・・」「～のが・・・」「～のを・・・」の文型、強調構文の練習 第38課	山田 多佳子	東條 泰
16	平成29年1月26日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	出来事を原因と共に述べる。丁寧に理由を述べたり事情を説明したりする。	原因を表す表現を学ぶ。「・・・てびっくりしました」「地震で揺れました」理由を表す「ので」の使い方、「から」との違いを理解する第39課	山田 多佳子	なし
17	平成29年2月2日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	疑問に思っていることを述べる。節分について学ぶ。	「疑問詞+～か、わかりません」「～かどうか、わかりません」「～てみます」第40課 節分の意味について学び、豆まきをしたり、豆をたべてみたりすることを実際に体験する。	山田 多佳子	東條 泰
18	平成29年2月9日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	目上の人にしてもらったことについて述べる。丁寧に依頼をする	上下、親疎をわきまえた授受表現「いただきます」「くださいます」「～ていただきます」「～てくださいます」の練習、「～てくださいませんか」を用いて丁寧に依頼する。第41課	山田 多佳子	東條 泰
19	平成29年2月16日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	お金の使い方について話をする。	「～ために」を用いて目的を述べる。第42課	山田 多佳子	東條 泰
20	平成29年2月23日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	何かを見て自分の推測を述べる。ひな祭りについて、その由来や行事について学ぶ。	様態の「～そうです」の作り方を学び、もうすぐ起こりそうなこと、外観から推測されることを話す。第43課 ひな祭りに関連した食べ物を見たり、折り紙でひな人形を作ってみる。	山田 多佳子	東條 泰
21	平成29年3月2日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	欠席や欠勤、早退などの許可を得る	「使役形」の作り方、使い方「～せていただけませんか」丁寧に許可を得る 第48課	山田 多佳子	なし
22	平成29年3月9日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	パーティーの準備について役割を話し合う。程度が過ぎて困ったことについて述べる。鍛冶屋事故など非常事態が起こった場合の対処の仕方を考える。110、119などの電話番号について知る	「～すぎます」「～やすいです」「～にくいです」の使い方の練習。「～の場合は、・・・」を用いて非常事態や、様々な条件設定について述べる練習をする。第44課、45課	山田 多佳子	東條 泰
23	平成29年3月16日(木) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	「ところ」を用いて動作の「直前」「進行中」「直後」について述べる。	「～するところですよ」「～しているところです。」「～したところです」を絵を見ながら言えるようにする。「～たばかりです」との使い分けを練習する。第46課	山田 多佳子	東條 泰

【前期】金曜日 初級Ⅱ・Ⅲ クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年5月6日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	余暇を楽しむ(2)	(1)ゴールデンウィークについて (2)習慣や趣味について「たいいてい/よく～ています」(3)「～ながら、」「～し～し」	青木 洋子	なし
2	平成28年5月13日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	人や物の様子を説明する	(1)「自動詞～て形 います」窓が開いています/電気がついてます、等(2)会話「この袋は、ここが破れています。」	青木 洋子	なし
3	平成28年5月20日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	遺憾の気持ちや完了した状況を説明する	(1)文型「～てしまいました(遺憾の気持ち) (2)「～てしまいました・しまいました(完了)」	青木 洋子	なし
4	平成28年5月27日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	物の様子や準備の状況を説明する(1)	(1)位置詞・存在文の復習 (2)「置いて/しまって、等 +あります」(3)「～ておきます」「～てあります」	青木 洋子	なし

5	平成28年6月3日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	物の様子や準備の状況を説明する(2) 予定や意向を話す(1)	(1)前回の文型復習と会話練習 (2)意向形と「意向形と 思っています/思います」「つもりです」「予定です」	青木 洋子	なし
6	平成28年6月10日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	人との関わり (1)アドバイスをする/聞く (2)推測を話す	(1)「～た/～ない ほうがいいです」文型練習 (2)「～かもしれません」「～でしょう」文型練習	青木 洋子	なし
7	平成28年6月17日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	地域・社会のルール・マナーを守る ～交通標識やマークの読み方や意味を知る～	(1)動詞の命令形/禁止形 (2)「何と読みますか」「『止まれ』と読みます」「どういう意味ですか」「止まってください」	青木 洋子	なし
8	平成28年6月24日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	人との関わり(1)伝言を頼む・伝える (2)友人といっしょに行動する	(1)～と伝えてください (2)映画を見た後で (3)めがねをかけて/かけないで見る (4)～(の)とおりに (5)条件形	青木 洋子	なし
9	平成28年7月1日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	健康に気をつける ～アドバイスをしたり、聞いたりする(1)～ ●七夕祭り	(1)薬を飲めば、よくなります (2)～たいんですが、どうすればいいですか (3)～ようになります	青木 洋子	なし
10	平成28年7月8日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13	健康に気をつける ～アドバイスをしたり、聞いたりする(2)～	(1)～ようにします/～ようにしてください (2)受身	青木 洋子	
11	平成28年7月15日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	褒められたこと・叱られたこと・嬉しかったこと・残念だったこと / 行事や建物について話す	先生に褒められました・子どもに服を汚されました・東京オリンピックは2020年に開かれます・寺は500年前に建てられました	青木 洋子	職場体験2
12	平成28年7月22日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	人との関わり ～情報を得ているかどうか確認する～	文型「～のを知っていますか」、「～のは・・・です」「～のをわすれました」等を使って会話練習	青木 洋子	なし
13	平成28年7月29日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	人との関わり ～原因や理由を説明する～	「値段を見て、びっくりしました」「家族に会えなくて、寂しいです」「熱があったので、休みました」	青木 洋子	インターン1
14	平成28年8月5日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	人との関わり ～疑問に思っていることを言う～	「次のオリンピックがいつ行われるか、知っていますか」「近くに コンビニがあるかどうか、わかりません」間接疑問文の練習(40課内容)	青木 洋子	インターン1
15	平成28年8月19日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	人との関わり ～上下や親戚の関係をわきまえた表現を使う～	「(～)くださる」「(～)いただく」「(～)やります」「～てくださいませんか」 尊敬語	青木 洋子	インターン1
16	平成28年8月26日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	物品を購入する ～用途などをたずねる～	「これは 材料を混ぜるのに使います」「ふるしきは 何をするのに使いますか」	青木 洋子	なし
17	平成28年9月2日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	物の様子や状況を説明する	「多すぎます」「見やすい/にくい」「大きくなります/静かにします」	青木 洋子	なし
18	平成28年9月9日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	災害等に 備える/対応する ●防災ハンドブックを読む	「地震が起きた場合は、～」 「事故に遭った場合は、～」 「熱が下がらない場合は、～」 「薬をのんだのに、・・・」	青木 洋子	なし
19	平成28年9月16日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	目的地に移動する 物品購入～故障した商品について説明する	「今そこに向かってるところです」「先週 買ったばかりなのに、もう調子が悪いんです」	青木 洋子	見学者1
20	平成28年9月23日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	人との関わり ～情報源を示して、情報を伝える～	「天気予報によると、明日は 雪が降るそうです」「友だちに聞いたんですが、～」 「政府の発表では、～」等	青木 洋子	なし
21	平成28年9月30日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	人との関わり ～子どものしつけや教育について話す、丁寧に頼む(使役表現を使って)～	使役形「～(さ)せる」の作り方、「子どもに英語やピアノを習わせています」「ここで休ませていただけませんか」	青木 洋子	なし
22	平成28年10月7日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	人との関わり～敬語を学ぶ ①尊敬語 ②謙譲語 ③丁寧語「お・ご～」「ご～です」	「～(ら)れる」「お～になる」「お～ください」と特別尊敬語、 「お～する」と特別謙譲語 会話練習	青木 洋子	なし

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年10月14日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	人つき合う(初対面の 人と人間関係を築く基礎 を作る)	(1)自己紹介 (2)レベルチェック (3)表記の確認	青木 洋子	なし
2	平成28年10月21日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	人つき合う(初対面の 人と人間関係を築く基礎 を作る)	(1)自己紹介 (2)レベルチェック (3)表記の確認 (4)数字 (5)『み んなの日本語』1課	青木 洋子	見学者1
3	平成28年10月28日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	人つき合う(初対面の 人と人間関係を築く基礎 を作る) もの の名前をたずねる	(1)テキスト2課「こ・そ・あ」「これ は(日本語で)何ですか」	青木 洋子	職場体験2
4	平成28年11月4日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	買いたいものがどこにあ るか聞いたり、店員に商 品について値段や産地を 尋ねたりする	(1)テキスト3課「これは いくらです か」「こ・そ・あそこ」(2)ゴールデ ンウィークについて	青木 洋子	なし
5	平成28年11月11日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	買いたいものがどこにあ るか聞いたり、店員に商 品について値段や産地を 尋ねたりする	(1)3課 買い物場面会話 (2)時刻の言い方「～時」	青木 洋子	なし
6	平成28年11月18日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	デパートや公共施設など の情報(営業時間など) を知る	(1)4課「～時に起きます」「～時半・ 5分刻み」「～時から～時まで」 (2)ひらがな:拗音	青木 洋子	なし
7	平成28年11月25日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	デパートや公共施設など の情報(行き方など)を知 る 誕生日を祝う	(1)5課「行き・来・帰り-ます」「どこ へ」「何で」「誰と」(2)～月～ 日「誕生日はいつですか」(3)ひら がな:促音	青木 洋子	見学者1
8	平成28年12月2日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	毎日の生活について話 す	(1)4、5課まとめ (2)6課①「コー ヒーを飲みました」(3)ひらがな 読み・書き復習	青木 洋子	なし
9	平成28年12月9日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8	毎日の生活について話 す	(1)6課② 動詞、「文1.それから 文2。」(2)カタカナ	青木 洋子	見学者1
10	平成28年12月16日 (金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	友だちを誘って、いっしょ に出かけたり飲食をし たりする プレゼントの やりとりをする	(1)6課③「いっしょに ～ませんか」 「いいですね。～ましょう」(2)7 課 授受表現①	青木 洋子	なし
11	平成29年1月6日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	道具や言語の手段につ いて話す 人やものの様子を説明 する	(1)7課 授受表現② 手段(道具や 言語などの助詞「～で」(2)形容 詞 形容詞の非過去活用	青木 洋子	なし
12	平成29年1月13日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9	道具や言語の手段につ いて話す 人やものの様子を説明 する	(1)8課 い形容詞の非過去活用、名 詞修飾 (2)「文1.そして/で も 文2。」	青木 洋子	なし
13	平成29年1月20日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	好みや上手下手につ いて話す	(1)8課まとめ (2)9課①「好き・嫌 い/上手・下手」(3)セタま つり:願いごとを書く	青木 洋子	なし
14	平成29年1月27日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	好みや上手下手につ いて話す 理由を説明する	(1)9課②「～があります(所有)」「～ がわかります」「～から(理由)、～」 (2)位置詞について	青木 洋子	なし
15	平成29年2月3日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	節分・豆まき物のありか や人がどこにいるか について話す	(1)10課「～は どこにありますか/ いますか」「～は (位置詞など)に あります/います」	青木 洋子	なし
16	平成29年2月10日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	数量や人数について話 す 目的地へ行く 交通機関や所要時間を 聞く	(1)助数詞 (2)11課 何～/いく つ ありますか/いますか (3)Aから Bまで どのくらいかかりますか	青木 洋子	なし
17	平成29年2月17日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	感想や簡単な意見を言う 徳島の盆踊りについて知 る	(1)11課復習 (2)12課①「～は どうでしたか」形容詞、名詞の過去活 用 (3)お盆、阿波踊りについて	青木 洋子	なし
18	平成29年2月24日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	いろいろな比較表現を 使って説明をしたり、尋 ねたりする	12課②比較表現「AはBより～です」 「AとBと どちらが～ですか」「この中 で 誰が いちばん若いですか」	青木 洋子	見学者1
19	平成29年3月3日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	希望を話したり、ある場 所へ行く/行った目的な どを説明したりする	(1)13課①「～たいです」、「～へ … しに 行きました」(2)13課までの 動詞の復習	青木 洋子	なし
20	平成29年3月10日(金) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	理由や事情を説明して、 欲しいものについて話す 日本語の動詞について 動詞のグループを学ぶ	(1)13課②「～が欲しいです」、13課 の形容詞 (2)3つの動詞グルー プについて (3)前期のまとめと後 期の予定	青木 洋子	なし

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年5月8日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	41課前半 上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる	あげました、もらいましたの復習からいただきました、くださいましたが言えるように指導する。家族や親族の言い方 内と外の関係がわかる。	杜 美智	なし
2	平成28年5月15日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	41課後半 上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる。丁寧な依頼ができる	先週の学習 あげました、もらいましたの復習からいただきました、くださいましたが言えるように指導する。	杜 美智	なし
3	平成28年5月22日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	42課 目的、用途、経費、評価を表す表現や所要時間を表す表現ができる。	目的を表す「～ために」、用途、経費、評価、所要時間を表す「～のに～します」の表現ができるようにする。	山溝 十糸子	なし
4	平成28年5月29日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	43課 ある現象が起こる直前の状態や外見から察してそう思える状態や性質が表現できる。また、目的の行為をして元のところにもどって来る表現ができる。	様態を表す「～そうです」、目的の行為をしてもとの所にもどってくる「～てきます」の表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
5	平成28年6月5日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	44課 程度が度をこして望ましくない状態を「～すぎます」を用いて表す。行為の難易度を「～やすいです/～にくいです」を用いて表す。	日々の生活の話題をあげて「～すぎます」などの文型を使えるように指導する。	杜 美智	なし
6	平成28年6月12日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	45課前半 ある事態を想定し、その対処の仕方を「～の場合は」を用いて述べる事ができる。	会話練習を中心に指導する。いろいろな場面を想定して理髪店に行ったり電話をかけたたりする練習。料理の手順が言えるようにする	杜 美智	なし
7	平成28年6月19日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	45課後半 前回の「～の場合の復習。逆接の「～のに」を用いて不服、不満を表すことができる。	逆接の「～のに」を使って、不満、不服、意外感を覚える表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
8	平成28年6月26日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	46課 行為の直前、最中、直後の表現、行為の後あまり時間がたっていない「～たばかりなので」「～たばかりなのに」「～はずです」の意の「～はず」の表現を理解し、使うことができる。	「～ところですよ」「～たばかりなので」「～たばかりなのに」「～はずです」の表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
9	平成28年7月3日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	47課 「～そうです」を用いて情報を伝えることができる「～ようです」を用いて自分の五感を覚えた状況判断を述べる事ができる	いろいろな状況を判断して自分の意見を述べる事ができるよう指導する	杜 美智	なし
11	平成28年7月10日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	48課前半 使役動詞を使って行為の強制や容認・許可を表すことができる	動詞の変換復習 上位者から下位者に行為を強制する言い方を中心に指導する	杜 美智	なし
12	平成28年7月17日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	48課後半 使役動詞を用いて許可を求める丁寧な言い方ができる。	前回の復習。「～ので、～(さ)せていただけませんか」を使い、丁寧にお願いすることができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
13	平成28年7月24日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	49課前半 尊敬語を学習し、場面や人間関係にふさわしい言葉遣いができる。	「～られます」「お～になりますか」の表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
14	平成28年7月31日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	49課 特別な尊敬語を聞いて分かるようになり、適切に使うことができる。敬語表現の入った会話を聞いて内容が理解できる。	会話文で敬語表現を学習し、電話での丁寧な表現ができるように指導した。「父、母」という言い方ができていなかったので自分の身内の言い方も練習した。	杜 美智	なし
15	平成28年8月7日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	50課前半 尊敬語と謙譲語の違いを知る。謙譲語を適切に使うことができる。	特別な尊敬語 特別な尊敬語と対比し聞いて分かるように指導する。「お・ご」の使いわけを学習して適切に使えるようにする。	杜 美智	なし
16	平成28年8月21日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	50課後半 特別な謙譲語を49課の尊敬語と対照させて確認し、使うことができる。	「申します/参ります/いただきます」などの普段よく耳にする言葉は使えるように指導する。	山溝 十糸子	なし
17	平成28年8月28日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	38課から50課までの、日常よく使われる表現を復習する。	「お～になります/お～します」「ただいただけませんか/させていただけませんか」など混同しやすい表現や日常よく使われる表現を取り上げ使えるように指導する	山溝 十糸子	なし

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年10月2日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	38課 動詞文を名詞句にして、感想、評価、嗜好などを表現することができる。	「Vのは/Vのが/Vのを～です」の用法を指導して感想などを述べるように指導する。	山溝 十糸子	なし
2	平成28年10月16日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	39課 ある事項によって生じた感情、事態を表現したり、理由や事情をいねいに説明することができる。	「～て/で」「～ので」を使って原因結果を述べたり理由を言って丁寧にお願いすることができるように指導する	杜 美智	なし
3	平成28年10月23日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	40課 分からないことを聞いたり、確かめたりすることができる。いろいろなことを試みる表現ができる。	疑問詞に「～か/～かどうか」を使って、分からないことを聞き、「～てみます」を使って、試みる表現ができるように指導する。	杜 美智	なし
4	平成28年10月30日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5	41課前半 上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる。	あげました、もらいましたの復習からいただきました、くださいましたが言えるように指導する。家族や親族の言い方 内と外の関係がわかる。	杜 美智	なし
5	平成28年11月6日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	41課後半 人間関係における「上下関係」「親疎関係」などの待遇意識による授受表現ができる。	「～てやりました/～ていただきました/～てくださりました」の表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
6	平成28年11月13日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2	42課 目的、用途、評価、経費、所要時間などを表す言い方ができる。	「Vのために/Nのために～します」「Vの～に/Nに～します」の表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
7	平成28年11月27日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	29課目の前の状況をや残念に思う気持ちを述べるができる。	目の前の受態を「～ています」をつかっていう。残念に思う気持ちを「～てしまいました」を使って言う	杜 美智	なし
8	平成28年12月4日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	44課 程度が度をこして望ましくない状態を「～すぎます」を用いて表す。行為の難易度を「～やすいです/～にくいです」を用いて表す。	日々の生活の話題をあげて「～すぎます」などの文型を使えるように指導する。形容詞を副詞的に使う用法が分かるようにする。	杜 美智	なし
9	平成28年12月18日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7	45課 ある事態を想定し、その対処の仕方や期待される結果が導かれないうときの、意外感や不満の気持ちを述べる表現ができる。	「～の場合は～てください」「～の～に～しています」の表現ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
11	平成28年12月25日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	46課 ある動作の直前、直後それぞれに焦点を当てて述べるができる。自分自身が確信していることを述べるができる。	「～とところです」を使って、動作の直前、直後のことを表すことができるように、また「～から～はずです」の表現ができるようにしどする。	山溝 十糸子	なし
12	平成29年1月15日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	0		学習者が来なかったので交流協会が作成した副読本の校正をした。	杜 美智	なし
13	平成29年1月22日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	0		ボランティアクラスの手伝い	杜 美智	なし
14	平成29年1月29日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	48課前半 行為の強制や容認を使役文を用いて表すことができる。	動作を行う人に「を」をつけて「～させます」動作を行う人に「に」をつけて、上位者が下位者に何かを行うことを命じる言い方ができるように指導する。	山溝 十糸子	なし
15	平成29年2月5日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	48課後半 使役表現の復習と許可を求めるのに使役動詞を用いて丁寧に述べるができる。	理由を述べて、「～ので～(さ)せていただけませんか」の文型で丁寧にお願いできるように指導する。	山溝 十糸子	なし
16	平成29年2月12日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	を聞いて分かるようになり、適切に使うことができる。敬語表現の入った会話を聞いて内容が理解できる。	会話の中で特別な尊敬語を適切な場所で使い聞いて理解できるようにする。合図地に打ち方のニュアンスの違いに気づける	杜 美智	なし
17	平成29年2月19日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	49課後半 人間関係にふさわしい言葉遣いができる。	お・ごのつく名詞形容詞を確認し、会話の中で使えるようにする。	杜 美智	なし
18	平成29年2月26日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	1	50課 自分や自分に属する人を低めて表現する謙譲語を学び、やさしいものは言い表すことができる。	「お～します」や、謙譲語の特別な言い方、「～と申します」「ご覧になる」等の言い方を指導する。	山溝 十糸子	なし

【前期】日曜日 グループレッスン

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年5月8日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10	それぞれの受講者のレベルに合わせて、3~4グループに分かれ、社会生活に必要な日本語の修得を目的とする。ひいては地域社会の中で円滑な生活ができるようにする。	①みんなの日本語/できる日本語等 ②当協会の作成文化庁教材「ええじょ!とくしま」「徳島で暮らす12か月」③写真・絵教材④レリアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	金村恵美子 粟屋安奈 志摩富夫	なし
2	平成28年5月15日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	12			金村恵美子 谷本美穂 志摩富夫	なし
3	平成28年5月22日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	12			吉田尚子 遠藤あゆみ 森下友理子	なし
4	平成28年5月29日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	13			金村恵美子 ワイス美江 森下友理子	なし
5	平成28年6月5日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			金村恵美子 木村純子 福見尚美	なし
6	平成28年6月12日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	19			金村恵美子 谷本美穂 志摩富夫	なし
7	平成28年6月19日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			ワイス美江 西田知子 森下友理子	なし
8	平成28年6月26日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			吉田尚子 森下友理子 粟屋安奈	なし
9	平成28年7月3日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			金村恵美子 志摩富夫 粟屋安奈	なし
10	平成28年7月10日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	10			金村恵美子 谷本美穂 志摩富夫	なし
11	平成28年7月17日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	9			ワイス美江 森下友理子	なし
12	平成28年7月24日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	8			吉田尚子 森下友理子 志摩富夫	なし
13	平成28年7月31日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	2			粟屋安奈 西田知子 志摩富夫	なし
14	平成28年8月7日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			志摩富夫 谷本美穂 金村恵美子	なし
15	平成28年8月21日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4			志摩富夫 ワイス美江	なし
16	平成28年8月28日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	5			遠藤あゆみ 志摩富夫	なし

【後期】日曜日 グループレッスン

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成28年10月2日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	7			ワイス美江 志摩富夫 西田知子	なし
2	平成28年10月16日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3			志摩富夫 柚友しおり 野水祥子	なし

3	平成28年10月23日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	10	それぞれの受講者の レベルに合わせて、3~4グル ープに分かれ、社会生 活に必要な日本語 の修得を目的とす る。ひいては地域 社会の中で円滑な 生活ができるよう にする。 ①みんなの日本語/できる日本語 等②当協作成文化庁教材「ええ じょ!とくしま」「徳島で暮らす12 か月」③写真・絵教材④レリアな どを使用して、それぞれのレベル にあった日本語の修得をグル ープごとに目指す。 また、日常生活の様々な話題で、 会話の実践的な練習を行うこと により、受講者の生活が円滑にす むよう支援する。 * 季節の様々な行事・学校の行 事・徳島のイベント・防災・方言な ども織り交ぜて勉強する。	栗屋安奈 志摩富夫 西田知子	なし
4	平成28年10月30日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	13		ワイス美江 遠藤あゆみ 森下友理子	なし
5	平成28年11月6日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	14		志摩富夫 袖友しおり 田島純子	なし
6	平成28年11月13日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	9		志摩富夫 袖友しおり 田島純子	なし
7	平成28年11月27日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	4		栗屋安奈 森下友理子 木村純子	なし
8	平成28年12月4日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	9		ワイス美江 志摩富夫 吉田尚子	なし
9	平成28年12月18日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	7		志摩富夫 遠藤あゆみ 野水祥子	なし
11	平成28年12月25日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	4		森下友理子 志摩富夫 木村純子	なし
12	平成29年1月15日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	3		志摩富夫 吉田尚子 佐藤孝行	なし
13	平成29年1月22日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	3		志摩富夫 袖友しおり 佐藤孝行	なし
14	平成29年1月29日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	12		栗屋安奈 森下友理子 遠藤あゆみ 佐藤孝行	なし
15	平成29年2月5日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	7		志摩富夫 吉田尚子 佐藤孝行 ワイス美江	なし
16	平成29年2月12日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	8		志摩富夫 田島純子 佐藤孝行 谷本美穂	なし
17	平成29年2月19日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	7		栗屋安奈 佐藤孝行 志摩富夫 袖友しおり	なし
18	平成29年2月26日(日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	8		森下友理子 遠藤あゆみ 佐藤孝行	なし

【体験学習】

1	平成28年7月5日(火) 12:00~13:00	1	徳島県国際交 流協会会議室	13	日本文化体験学習 今まで勉強した文法を 使って会話しながら、屋 外で文化体験学習を行う	1課~7課の復習 徳島城博物館にて、鑑 児、十二単の 試着体験と茶道体験	四宮 可苗	岡田、嶋田、 ワイス、中野
2	平成28年12月22日 (木) 12:00~12:30	0.5	徳島県国際交 流協会会議室	4	おせち料理について学 ぶ。	おせち料理のいわれについて学ぶと ともに、実際のおせち料理を試食し たり、デパートに行ってパンフレット やサンプルを見ながら学習する。ま た、自国の正月料理があれば、それ をクラスで紹介する。	山田 多佳子	東條 泰

【集中講座】

1	平成28年11月20日 (日) 10:30~12:30	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	19	集中講座(オープクラ ス) 病気の時自分 で病院に行き、受付や問 診ができるようにする。	病院の科や病気について説明する。 病気の説明の仕方、問診票の書き 方、問診の受け答えなど実際に行 い、実生活につなげるようにする。	大道 真紀 尾場 森 山溝 十糸子	遠藤あゆみ 森 下友理子 志摩 富夫 岡本 敏 藤岡舞 田中大 輝 元木佳江 山 田多佳子
2	平成28年12月11日 (日) 10:30~12:30	1.5	徳島県国際交 流協会会議室	14	集中講座(オープクラ ス) 日本のお正月文化 を知る。お世話になっ た人に年賀状を書いて送 る。	日本のお正月の文化や風習について説 明し、実生活で役立つようにする。神 社参拝の仕方についても紹介する。年 賀状の書き方を指導し、実際に書い て知人に送る	大道 真紀 尾場 森 杜 美智	遠藤あゆみ 遠 藤千夏 田岡若 葉 藤木拓人 元木佳江 山 田多佳子

(1) 特徴的な活動風景

○取組事例①

【第1回 28年6月21日(火)】

徳島東消防署の方に協力して頂き、病気や事故や火事などの緊急時の119番通報の仕方の練習を、実際に電話を使用しながら、受講者が名前や住所、状況説明などを消防隊員の方に日本語で伝えた。また、火事を想定して消火器の使い方練習し、緊急事態の時の対応の仕方について実践的に勉強した。さらに、110番との違いなどについても説明し混乱しないようにした。



○取組事例②

【第2回 28年12月21日(水)】(オーブングラス)

吉野川高校の先生及び生徒さん3人のご指導のもと、押し花アートによる年賀状と、お正月用の祝い箸用はし袋の作成をおこなった。日本のお正月文化や風習について学び、楽しく作成することができた。それと同時に、高校生の自己紹介や作品づくりの説明を日本語で聞くという体験、分からないことを自ら質問するという体験、そして、感想や感謝の意を書くとする活動、全てが新たな体験だった受講者も多く、日本語を勉強する上での沢山の刺激を受けることができた。まさに、生きた対話を体験出来た時間であった。



○取組事例③

【第3回 28年11月20日(日)】(集中講座/オーブングラス)

病気になったとき、在住外国人の方々は、病院のどの科に行ったらよいか、また病気についてどのように説明したらよいか、薬袋に書いてある表示を見てどのように飲んだらよいか等が、分からずに不安になることが多いと考えられる。そのため、科の名前や病気の症状の説明の仕方、薬袋の表示の意味について勉強したのち、体温を測ったり、実際に問診票の書き方や、医者や看護師との受け答えなどをロールプレイで行い、実生活で病院に行かなくてはいけなくなったときに少しでも自分で行動ができるようにした。



(2) 目標の達成状況・成果

テキストを使った学習だけでなく、それぞれの講師やボランティアが、折に触れて日常生活のことをトピックに取りあげたり、季節ごとの行事を紹介したり、実際に体験(子どもの日や七夕の短冊、初詣、節分の豆まき、おひな様など)してもらった。このことは、地域社会に少しでも速く順応してもらえるよう、日本語学習の習得に加え、日本の社会・文化・生活習慣等の理解も図ることができ大きな成果であると言える。

(3) 今後の改善点について

対話、体験を重視した活動をどのクラスでもなるべくしてもらえよう促しており、実際の授業の中でおこなってもらってはいるが、教室を飛び出して町に出るような活動も、せつかくの機会なのでもう少し増やしていければと思っている。
また、平日のクラスは概ね受講者が定着しているが、日曜日のクラスは、ベトナムや中国の実習生がほとんどのため、登録者は25名程度と非常に多いが、仕事などの都合で休む人が多い(会社単位のグループで授業に来たり休んだりしていることが多い。)そのため、ボランティアの人が前回の授業内容を引き継ぎ、次の箇所を準備していても、まるっきり違う会社のグループが来ることもあり、その対応に苦慮している。休みの連絡をしてもらえるよう、改善できればと思う。

日本語教育を行う人材の養成・研修の実施【活動の名称:地域日本語ボランティア養成講座】

目的・目標	日本語指導の初心者向けボランティア養成講座を開催し、日本語ボランティア人材を養成し、地域の日本語教室等での外国人支援者を増やし、外国人支援体制を強化する。 今年度は、県南部で開催し、南部を中心に活躍できる人材の養成を図る。		
対象	県民・県内在住外国人のうち日本語を話せる人		
取組の内容	初心者向けの日本語指導ボランティア養成講座を前期、後期の2期間で開催する。		
実施期間	平成28年10月15日～平成29年2月25日	曜日・時間帯	土曜日(10:00～16:00)
開催回数	全 48 時間 (1回 5時間×8回、4時間×2回)	開催場所	富岡公民館、羽ノ浦公民館
参加者	総数 14 人 (指導者・支援者 14 人など)	使用した教材・リソース	「みんなの日本語初級Ⅰ、Ⅱ」「にほんごこれだけ」
出身・国別内訳(人数)	日本国(14 人),		
カリキュラム案活用			

養成・研修の実施内容

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師名	補助者名
1	平成28年10月15日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう	1)阿南市国際交流協会・徳島県国際交流協会の活動内容や日本語教室の取り組みについて 2)外国語としての日本語 3)日本語の文字と音 4)『みんなの日本語』1～5課	青木洋子	小野ちはる 野水祥子
2	平成28年10月29日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1) 6課～10課 2)動詞文、形容詞文、授受表現(1)、存在文 3)補助教材の紹介	青木洋子	なし
3	平成28年11月12日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)11～16課 2)「助数詞」、形容詞(比較表現)、「ます形」、「て形」と文型	青木洋子	なし
4	平成28年11月19日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)17課～21課 2)「ない形」「辞書形」「た形」、「普通形」と文型、普通体会話	青木洋子	なし
5	平成28年11月26日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	4	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)22～25課 2)「名詞修飾」、「～とき」「～と」、授受表現(2)「～たら／～ても」、総まとめ	青木洋子	なし
6	平成29年1月14日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)『みんなの日本語I』の復習:動詞の分類、ます形、て形、ない形、辞書形 2)26課～30課3)可能形、自動詞・他動詞	山田多佳子	なし
7	平成29年1月21日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	4	羽ノ浦公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)31課～35課2)意向形、命令形、禁止形、条件形3)病気の表現、推量・予定の表現	山田多佳子	なし
8	平成29年1月28日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)36課～40課2)受身形3)目的「ために」、「の」を使った名刺分、理由「ので」を述べる	山田多佳子	なし
9	平成29年2月18日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)41課～45課 2)授受表現、目的「ために」、様態「そうです」、「すぎます」「～場合」	山田多佳子	なし
10	平成29年2月25日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	富岡公民館	7	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)46～50課 2)伝聞の「そうです」、動詞+「ところです」、使役形、尊敬形、尊敬語、謙譲語 3)助詞のまとめ	山田多佳子	なし

(1) 特徴的な活動風景(2~3回分)

○取組事例①

【第1回 平成28年10月15日】

初回講座では自己紹介も兼ね、グループ分けしてグループのメンバーの共通点を探するなど、対話型クラスのヒントとなるような活動を行いました。

また、講座の折々で、講師が外国人学習者役になり、受講者が慣用表現のやりとりや文型の練習をさせるなどの実習をしたり、絵や写真などの視聴覚教材やレリアを準備し、導入のアイデアを持ち寄って意見交換などをしたりと、受講者が今後、実際に活動を始められるよう実践的な取り組みを行いました。



○取組事例②

【第10回 平成29年2月25日】

後期講座では、ほぼ毎回講義の後に、その日に学習した文型の中からいくつかを選んで、受講者にペアで教え方のデモンストレーションを行いました。

講師や受講者からデモンストレーションについて、意見や感想を述べ合うなど実際の活動につなげられるような取組を実施しました。

講座の最終回に、前期(5回)、後期(5回)を通して受講していただいた方の中で、それぞれ、80%以上受講された方に修了証をお渡ししていますが、今回は出席率が高く、みなさん修了証を受け取ることができました。



(2) 目標の達成状況・成果

アンケートは前期と後期の終了後に実施しましたが、多くの方が日本語教育の理解が深まったという回答をしていただきました。

受講される方はもちろん皆さん日本語教育の支援に対する興味を持って来られていますが、今年度は出席率が高く、大変熱心に講座を受講していただいたと感じております。

また、日本語のボランティアに携わってみたいと書いていただき、実際に阿南市国際交流協会や県国際交流協会(TOPIA)でボランティアを希望する方もいらっしゃって、今後の日本語教育の支援につながる取組となっています。

(3) 今後の改善点について

阿南市は県の南部に位置しますが、県中央部や県西部から受講された方もいらっしゃいました。遠くから来ていただける受講者がいることはありがたいのですが、地元の阿南市や阿南市より南部の方に受講していただけるよう重点的に広報ができればよかったですと思います。なお、昨年夏より、近隣の美波町で文化庁の日本語スタートアップ事業が開始されたとのことなので、今後は両方で県南部の日本語支援体制を活発にしていければと考えております。

日本語教育を行う人材の養成・研修の実施 【活動の名称:地域日本語支援ボランティアスキルアップ講座・日本語指導ボランティアフォローアップ研修】	
目的・目標	日本語教室の支援者として活動している人材の指導力を向上させることで、県内の地域での日本語教室の拡充及び質の向上を図る。
対象	①県民、県内在住外国人のうち日本語を話し支援をしたいと希望する方。②日本語支援ボランティアとして活動中の方。日本語指導ボランティア養成講座を受講した方。③活動中の日本語支援ボランティア
取組の内容	①スキルアップ講座の開催 日本語支援ボランティア講座修了者及び日本語支援ボランティアとして活動中の方を対象に、対話・体験型クラスなどをテーマに講義やワークショップを行いより良い支援ができるようにスキルアップをはかる。 ②フォローアップ研修の開催 日本語教室の日本語支援ボランティアに対し、日頃の日本語支援の方法で難しい点や困っている点などについて協議しアドバイスをを行う。また他の支援の手法を指導する。

【活動の名称:地域日本語支援ボランティアスキルアップ講座】

実施期間	平成28年7月2日		曜日・時間帯	土曜日(13:00 ~16:30)					
開催回数	全 3.5時間 /1回		開催場所	徳島県国際交流協会会議室					
参加者	受講者総数 36人		使用した教材・リソース	文化庁カリキュラム案、みんなの日本語初級 YOKE日本語教室教材例集ほか					
出身・国別内訳 (人数)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン
	日本(36人)								
カリキュラム案活用	対話を重視した活動をするときに、生活上の場面場面での行為を表す表現をいうことができるようカリキュラム案を参考に する。								
養成・研修の実施内容									
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師名	補助者名	
1	平成28年7月2日(土) 13:00~16:30	3.5	徳島県国際交流協会会議室	36	対話を重視した活動の手法を体験してもらい実践へとつなげられるようにする。	対話を重視した他の教室の日本語支援実践例や、ワークショップを通じて様々な手法を体験し、個々の日本語支援者がより効果的な実践へと繋げていくことができるようにする。	矢部まゆみ 元木佳江	ワイス美江 岡田絵里奈	

(1)特徴的な活動風景

○取組事例①

【第1回 28年7月2日】
ワークショップ1では、他地域の日本語支援の実践例を紹介しながら、入門レベルでもできる様々な小さな工夫をワークショップを通じて体験してもらった。また、みんなの日本語のテキストを活用しながら、どのような対話を重視した活動ができるかについても具体的に説明を受けた。またワークショップ2では、TOPIAクラスでおこなった対話を重視したクラスの取り組み紹介と共に、実際にサポーターとして参加している方からの実践報告や、参加者が自己紹介ゲームやさいころトークなど、実際に対話を重視した支援の仕方を体験し、さらなる効果的な支援について実践的に学んだ。



日本語教育を行う人材の養成・研修の実施【活動の名称:日本語指導ボランティアフォローアップ研修】									
実施期間	平成28年10月15日～平成29年2月25日				曜日・時間帯	日曜日(10:30～14:30)			
開催回数	全4時間/1回 全1時間/2回				開催場所	美馬市脇町老人福祉センター、徳島県国際交流協会会議室			
参加者	総数 18人 (指導者・支援者 18人など)				使用した教材・リソース	みんなの日本語 ええじょ とくしま! ほか			
出身・国別内訳 (人数)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン
	2								
	日本(16人)								
カリキュラム案活用	対話を重視した活動をするときに、生活上の場面場面での行為を表す表現をいうことができるようカリキュラム案を参考に する。								

養成・研修の実施内容

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	研修概要	講師名	補助者名
1	平成28年9月11日(日) 10:30～14:30	3.5	美馬市脇町老人福祉センター	10	対話・体験を重視した日本語支援の仕方を学ぶ	対話や体験を重視して	元木佳江	日本語学習者 13人参加
2	平成28年8月2日(火) 12:00～13:00	1	徳島県国際交流協会会議室	4	日頃の支援の仕方を振り返りより良い支援の仕方を考える。	対話重視の授業の進め方で、サポーターの役割や受講者との関わり方について考える	四宮可苗	
3	平成29年2月28日(火) 12:00～13:00	1	徳島県国際交流協会会議室	4	日頃の支援の仕方を振り返りより良い支援の仕方を考える。	対話重視の授業の中で、文法や単語の確認、対話活動をどのように取り入れる	三好晴子	

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例①

【第1回 28年9月11日】

徳島市より遠隔地である西部地域にある日本語教室で、実際に対話や体験を重視したクラスを実施しボランティアに体験してもらいながら彼らのフォローアップを行った。受講者と日本語ボランティアと一緒に、自己紹介ゲームや共通点探しなどを行い、このようなゲームをすることにより、受講者同士、また支援者と受講者の距離が縮むことを実感してもらった。また、グループごとに受講者が徳島県内で行ってみたいところを調べて、発表するような活動型の支援の仕方にも取り組んだ。昼食はそれぞれが持ち寄り、食事を通して、お国の料理紹介や作り方の情報交換などもしてもらった。対話や活動を重視した支援の仕方を実際に体験してもらい、支援の仕方の幅を広げることができた。



(2) 両講座の目標の達成状況・成果

多くの方が今回のスキルアップ講座とフォローアップ研修で、理論だけではなく、ゲームや活動など実践的なワークショップを実際に体験出来たことで、個々の支援活動の中にとりいれたいとの声が多かった。対話や活動を中心にしたクラス活動が受講者にとって、どのように有益で活発にするものであるかを体感できたのではないかと。今後の支援活動に大きなヒントになったと同時に、実践に繋がるものであると思われる。また、今回、徳島市内から離れた教室から、研修をしてほしいとのリクエストがあり、それに応える形でフォローアップ研修を西部で開催した。その結果、受講者からは沢山学べたと喜んで頂いたので多くの成果があったと思われる。

(3) 今後の改善点について

事前に参加者には具体的にどのようなことを講座で学びたいか、また、自分の工夫している活動例を紹介してほしい等と尋ねていたが、これに関しては、あまり反応はなかった。もう少し、そのあたりの個人々人からの要望などももっと吸い上げ、個々の活動紹介などができれば、さらに有効な講座ができるのではないかとと思われる。

日本語教育のための学習教材の作成【教材の名称：おもっしょいじょ! とくしま 日本語副教材例集】			
目的・目標	クラス活動の中で、実際に対話・体験型活動をするのに役立つゲームやグループワークなどの教材例集を作成することにより、さらに生活に密着した日本語支援活動ができるようにした。また受講者同士、受講者と支援者のコミュニケーションがより図れるようゲーム的な要素を取り入れた副教材になるよう工夫した。		
対象	日本語指導者及びボランティア、また日本語受講者		
教材の内容	自己紹介、さいころトーク、すごろくゲーム、ことば探し、徳島クロスワード、阿波かるたなどの、ゲームをはじめ、日常生活でたびたび耳にするオノマトペや料理に関することばなども楽しく勉強できるように工夫された教材例集である。		
実施期間	平成28年4月27日～平成29年3月20日	成果物のリンク先	http://www.topia.ne.jp/
作成教材の想定 授業時間 コマ数と頁数	1回0.75 時間 × 80回 = 60時間分	教材の頁数	60 ページ
カリキュラム案活用	今回作成した教材を活用(自己紹介、すごろくゲームやさいころトークの質問に答える時など)することで、カリキュラム案の内容に触れることができるよう工夫した		
教材の活用方法	今年度も、作成段階から、試験的にゲームなどをクラス活動で活用してもらった。クラスがなごみ、受講者同士、支援者と受講者の距離が縮まり、ゲームの途中で発話が増え、対話が増えることも実感できた。		
今後の活用の予定	折に触れ教材例集の中のゲームなどを、活用してもらうことにより、日本語の授業を支援者も受講者も楽しくできるよう大いに活用していただきたい。また、日本語支援ボランティアや県内の日本語教室がある大学や民間団体等に配布し、広く活用してもらう。		



4. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

徳島県に在住する外国人が、日本語はもとより、母国とは異なる文化・生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、県民とのスムーズなコミュニケーションが取れず孤立してしまわないように、日本語学習の提供とともに生活支援を行い、安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。そのため日本語教室では、ひとつの手段として、対話・体験型の手法を積極的に取り入れながら、日本語支援を行っていく機会を増やしていくことにより、より生活に密着した日本語教室を提供する。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

アンケートの結果や、日頃の受講者との会話の中で、徳島県国際交流協会の日本語教室が、在住外国人の方の日本語の支援はもとより、様々な情報提供の場となっている点から、彼らの生活支援になったと実感している。また人材育成の面においても、多くの方がそれぞれのスキルをあげるために講座や研修に参加してくれ、そのことが、今後その方々の活動の場で生かされると思われる。さらに、教材については、作成段階から、試験的に使用してもらったが、対話を重視した活動の中で大変有効であるとの声を頂き、その声を反映させた内容のものを作成することが出来た。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

日本語を学習するということは、その学習者が、彼らの生活の場面場面で実際に使うことが出来るようになることが大切である。そのことを、指導者及びボランティアにスキルアップ講座やフォローアップ研修で再確認してもらった。そのことを念頭において頂き、それぞれが日本語指導に携わってくれたのではないだろうか。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果等

常に、他の民間国際交流協会や県内の大学、日本語支援団体などと情報提供を相互に行い連携をしている。また、当協会の「とくしま外国人支援ネットワーク会員」(ボランティア人材バンク)などにも、折に触れ、日本語支援の講座等の情報提供を行っている。さらには、職場体験の中学生やインターンシップの大学生を当協会に受け入れたときは、必ず日本語教室にも参加してもらい、受講者と一緒に活動してもらい、日本語支援の様子はもとより、在住外国人の方の抱える課題について理解を深めてもらうようになっている。このような様々な点から、日本語教室の存在が地域の多文化共生の一助となっていると考える。

(5) 事業実施に当たったの周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

日本語教室や、講座、研修の広報については、当協会発行の英語・中国語の情報誌や、機関誌TOPIA(日本語)やホームページにておこなった。またイオン系列のスーパーに日本語スケジュールのチラシを設置してもらった。スケジュールが掲載された当協会の英語と中国語の情報誌は在住外国人をはじめ学校や市町村役場、図書館などに郵送、設置しており広く広報をおこなっている。来期からは、徳島県庁のホームページにも掲載してもらい、多くの県民の方にも見ていただき、そこから在住外国人の方へ情報を少しでも多く提供していきたい。

(6) 改善点、今後の課題について

・3つの取組を通しての本年度の事業で見えてきた新たな課題や今後の改善点について
今年度、集中講座やオープンクラスを通して、通常のクラスに来ていない在住外国人の方や、新たなボランティアの方に参加してもらうことができた。今後、このように機会をふやし、受講者やボランティアの裾野を広げていきたい。また、体験的な学習については、クラス内で個々の先生やボランティアの方が、折りに触れ、体験的な活動(子どもの日、お月見、節分、ひなまつりなど)を取り入れてくれていたが、できれば、課外活動も積極的に取り入れていくことができればと思う。ただ、受講者の中には、途中から職に就く人や、帰国する人、さらには仕事の都合で出席に変動のある実習生らが多いため仕方ない部分もあるが、それ以外の受講登録者の方がどのようにしたら、継続的に定着を、図っていくことができるかが課題である。

今回は、阿南市で初心者向けの日本語ボランティア養成講座を開催した他、美馬市でフォローアップ講座を開催し、地域での人材育成に取り組んだ。他の地域でも日本語支援を立ち上げるなどの動きもあり、各地域の支援団体等と連携した講座を開催するなど日本語支援活動を広げていきたい。

(7) その他参考資料